

## 2022 年度 卒業時調査結果と年度間比較報告書

2023 年9月

IR 委員会/教育・学修支援センター

### 2022 年度のデータ回収結果と過年度の回答率

	登録者数	回答者数	回答率(%)				
			2022	2021	2020	2019	2018
日本語日本文学科	45	43	95.6	91.8	92.9	41.2	87.8
歴史文化学科	44	37	84.1	98.0	95.2	82.0	89.6
幼児教育専攻	97	83	85.6	83.3	90.6	94.1	93.2
学校教育専攻	82	59	72.0	86.9	98.7	98.9	96.7
特別支援教育専攻	32	27	84.4	97.0	100	97.1	100
人間社会学科	76	76	100	100	97.4	100	100
スポーツ健康学科	95	94	98.9	98.1	99.1	97.4	98.4
薬学科	101	97	96.0	100	93.7	90.3	99.4
合計	572	516	90.2	93.8	95.5	90.5	96.5

### 1. 調査の概要

本報告書は、大阪大谷大学における 2023 年 3 月期(2022 年 9 月末卒業生を含む)の卒業生を対象として、本学に対する満足度を把握するために実施したアンケートの結果を集計したものである。調査は卒業判定の結果、卒業が確定した学生を本学の LMS である Moodle 上に設置した各学科別の「卒業時調査」のコースに登録して、随時回答を求める方法で回収した。締め切りは 3 月 17 日(9 月期卒業生は 9 月 28 日)までとした。

今年度も昨年度に引き続き、IR 委員が各々の役割分担を調査実施前から実施中にかけて密に確認するとともに、教育・学修支援センターを中心とした支援体制を構築し、IR 委員とアドバイザー教員間での督促に関する連携が有効に機能した。このことから、人間社会学科では調査対象である 76 名の卒業生全員が回答し、全体的な回答率としても 9 割を超える高い数値を維持することができた。

〈学科・専攻 の表記について〉

- |               |        |           |        |
|---------------|--------|-----------|--------|
| ・日本語日本文学科     | ⇒ 「日文」 | ・人間社会学科   | ⇒ 「人社」 |
| ・歴史文化学科       | ⇒ 「歴文」 | ・スポーツ健康学科 | ⇒ 「スポ」 |
| ・教育学科幼児教育専攻   | ⇒ 「幼教」 | ・薬学科      | ⇒ 「薬学」 |
| ・教育学科学校教育専攻   | ⇒ 「学教」 |           |        |
| ・教育学科特別支援教育専攻 | ⇒ 「特支」 |           |        |

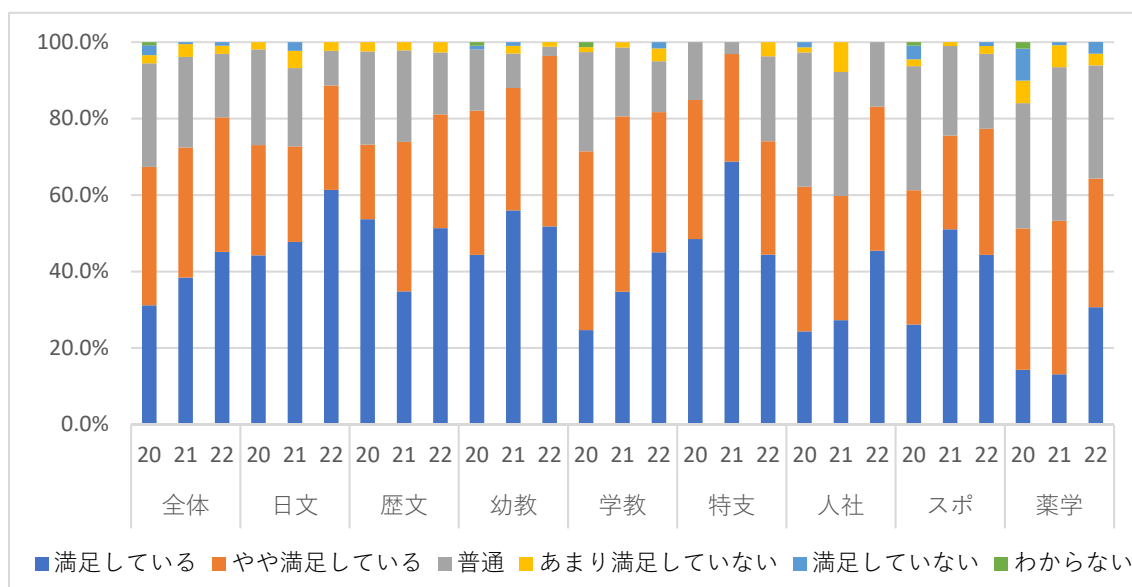
〈満足・普通・不満足・その他 の表記について〉

- ・満足している+やや満足している ⇒ 「満足」
- ・普通 ⇒ 「普通」
- ・あまり満足していない+満足していない ⇒ 「不満足」

※表 2～10 について

各数値の単位は％である。2021 年度までは小数第 1 位を四捨五入して整数値で表していたが、2022 年度から少数第 1 位まで表記するよう改めた。なお、「わからない」と回答したものについては集計から除外したため、合計が 100％に達しないことがある。

## 2. 所属の学科・専攻への満足度



### 【考察】

- ・2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、多くの学科・専攻で満足群が減ったが、次年度より大半の学科・専攻が増加に転じた。今年度も順調に増加を続けており、満足群の割合は全体として昨年度と比べ+7.9%となった。
- ・特支は昨年度から引き続き、特に満足度が高く満足群だけで96.9%あり、不満足群は0%であった。また、日文と人社も躍進し、満足群はそれぞれ前年比+16.0、+23.4となった。この内、人社の不満足群は0%であった。

## 3. 共通教育

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	84.1	11.4	4.5	57	34	9	62	35	4	43	48	10
歴文	64.9	29.7	5.4	65	33	2	71	17	12	59	32	7
幼教	78.3	18.1	3.6	68	31	2	74	23	3	71	27	2
学教	75.0	20.0	5.0	63	36	1	55	38	6	63	30	7
特支	59.3	40.7	0	69	25	6	55	39	6	70	30	0
人社	72.7	26.0	1.3	55	38	8	51	45	3	46	42	10
スポ	69.1	28.9	2.1	66	32	2	54	41	5	62	31	5
薬学	42.9	49.0	8.2	35	51	14	34	45	20	34	53	11
全体	67.3	28.7	4.0	56	36	6	55	36	8	55	37	7

### 【考察】

- ・全体的に今年度は昨年度との比較で満足群が+11.3となり、大幅な増加となった。

#### 4. 専門課程の教育

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	<b>90.9</b>	<b>4.5</b>	<b>4.5</b>	75	23	2	73	23	2	67	24	10
歴文	<b>83.8</b>	<b>10.8</b>	<b>5.4</b>	87	13	0	88	12	0	68	29	2
幼教	<b>94.0</b>	<b>6.0</b>	<b>0</b>	89	10	1	84	14	1	88	10	3
学教	<b>83.3</b>	<b>11.7</b>	<b>5.0</b>	79	17	4	71	25	3	64	28	7
特支	<b>81.5</b>	<b>18.5</b>	<b>0</b>	97	0	3	82	18	0	94	6	0
人社	<b>80.5</b>	<b>18.2</b>	<b>1.3</b>	73	23	4	68	30	3	67	28	0
スポ	<b>69.1</b>	<b>27.8</b>	<b>3.1</b>	74	26	0	64	31	5	71	28	0
薬学	<b>58.2</b>	<b>31.6</b>	<b>10.2</b>	49	43	8	53	34	10	55	38	5
全体	<b>77.8</b>	<b>18.2</b>	<b>4.0</b>	74	23	3	70	25	4	70	26	3

#### 【考察】

・昨年度に引き続き、いずれの学科も満足度が高く、多くの学科・専攻で満足群と普通群でほぼ95%を超える。特に日文は昨年度と比較し+15.9と、大幅な増加となった。

#### 5. 外国語教育

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	<b>47.7</b>	<b>38.6</b>	<b>13.6</b>	34	52	14	46	42	10	38	52	10
歴文	<b>48.6</b>	<b>48.6</b>	<b>2.7</b>	46	28	26	44	39	17	44	34	20
幼教	<b>49.4</b>	<b>44.6</b>	<b>6.0</b>	51	36	12	48	42	8	42	41	16
学教	<b>55.0</b>	<b>38.3</b>	<b>6.7</b>	46	44	10	39	48	12	38	37	22
特支	<b>33.3</b>	<b>63.0</b>	<b>3.7</b>	31	63	6	33	48	15	39	45	15
人社	<b>42.9</b>	<b>44.2</b>	<b>13</b>	40	40	20	34	55	9	41	36	21
スポ	<b>48.5</b>	<b>40.2</b>	<b>11.3</b>	47	45	8	36	45	15	51	34	13
薬学	<b>29.6</b>	<b>57.1</b>	<b>13.3</b>	20	58	22	13	52	27	19	41	25
全体	<b>44.2</b>	<b>46.1</b>	<b>9.8</b>	39	46	15	35	47	15	40	39	19

#### 【考察】

・昨年度より増加はしたが、2019年度から連続して全体の「満足」が50%に達していない。その中で日文が+13.7、学教が+9.0、薬学は+9.6と大きく増加した。

## 6. 情報教育

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	<b>70.5</b>	<b>25</b>	<b>4.5</b>	50	36	14	52	38	10	52	43	5
歴文	<b>29.7</b>	<b>35.1</b>	<b>35.1</b>	41	37	22	46	37	17	44	29	24
幼教	<b>45.8</b>	<b>48.2</b>	<b>6</b>	58	31	11	52	40	5	48	45	5
学教	<b>48.3</b>	<b>38.3</b>	<b>13.3</b>	32	44	24	36	52	9	37	47	14
特支	<b>29.6</b>	<b>59.3</b>	<b>11.1</b>	34	56	9	39	42	18	39	52	6
人社	<b>57.1</b>	<b>37.7</b>	<b>5.2</b>	49	36	14	51	43	5	49	44	6
スポ	<b>52.6</b>	<b>36.1</b>	<b>11.3</b>	54	41	5	40	47	12	52	38	8
薬学	<b>27.6</b>	<b>63.3</b>	<b>9.2</b>	25	64	12	23	47	23	21	55	17
全体	<b>45.7</b>	<b>43.8</b>	<b>10.5</b>	43	44	13	41	44	12	41	45	11

### 【考察】

・昨年度から微増したものの、依然として全体の「満足」が40%程度にとどまっている。

## 7. キャリア教育

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	<b>47.7</b>	<b>25.0</b>	<b>4.5</b>	34	59	7	37	25	0	38	33	0
歴文	<b>43.2</b>	<b>51.4</b>	<b>5.4</b>	48	44	9	34	42	2	44	32	7
幼教	<b>66.3</b>	<b>30.1</b>	<b>3.6</b>	55	39	6	—	—	—	—	—	—
学教	<b>55.0</b>	<b>31.7</b>	<b>13.3</b>	53	31	17	—	—	—	—	—	—
特支	<b>44.4</b>	<b>48.1</b>	<b>7.4</b>	50	41	9	—	—	—	—	—	—
人社	<b>66.2</b>	<b>28.6</b>	<b>5.2</b>	53	34	13	—	—	—	—	—	—
スポ	<b>57.7</b>	<b>38.1</b>	<b>4.1</b>	60	35	5	—	—	—	—	—	—
薬学	<b>28.6</b>	<b>60.2</b>	<b>11.2</b>	25	59	16	—	—	—	—	—	—
全体	<b>52.0</b>	<b>40.0</b>	<b>8.0</b>	47	43	10	—	—	—	—	—	—

※本項目は2020年度まで、日文と歴文のみに設置していた項目である

### 【考察】

・本項目は2020年度まで日文と歴文にのみ設置されていたが2021年度より全ての学科・専攻での調査項目となった。

・学科や専攻によってばらつきがあり人社と幼教は比較的満足群が高い。一方で、薬学の満足群は約3割と低調である。ただし、薬学は普通群の比率が高い傾向があり、不満足群が他の学科や専攻と比較して著しく高いわけではないことに留意する必要がある。

## 8. ゼミ・演習

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	<b>93.2</b>	<b>2.3</b>	<b>4.5</b>	89	7	5	81	17	2	81	10	10
歴文	<b>89.2</b>	<b>10.8</b>	<b>0</b>	91	4	4	83	15	2	88	10	2
幼教	<b>90.4</b>	<b>8.4</b>	<b>1.2</b>	77	18	5	88	8	3	89	9	2
学教	<b>83.3</b>	<b>13.3</b>	<b>3.3</b>	80	17	4	68	27	4	73	19	7
特支	<b>81.5</b>	<b>14.8</b>	<b>3.7</b>	84	16	0	88	9	3	91	9	0
人社	<b>84.4</b>	<b>13.0</b>	<b>2.6</b>	78	21	1	80	19	1	77	21	0
スポ	<b>73.2</b>	<b>23.7</b>	<b>3.1</b>	81	14	5	76	21	4	84	12	4
薬学	<b>50.0</b>	<b>41.8</b>	<b>8.2</b>	68	27	5	64	29	6	76	19	5
全体	<b>77.6</b>	<b>18.7</b>	<b>3.6</b>	79	17	4	77	20	3	81	15	4

### 【考察】

・2019 年度に引き続き、いずれの学科も満足度は高止まりの傾向にある。幼教の満足群は昨年度と比較し+13.4 と大きく増加した。

## 9. 学内の施設への満足度

	2022			2021			2020			2019		
	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足	満足	普通	不満足
日文	<b>59.1</b>	<b>9.1</b>	<b>31.8</b>	48	30	22	60	19	19	43	29	29
歴文	<b>56.8</b>	<b>16.2</b>	<b>27.0</b>	59	24	17	56	37	7	59	24	15
幼教	<b>53.0</b>	<b>32.5</b>	<b>14.5</b>	45	29	27	55	33	7	62	32	4
学教	<b>53.3</b>	<b>23.3</b>	<b>23.3</b>	42	21	36	44	40	14	46	38	13
特支	<b>40.7</b>	<b>25.9</b>	<b>33.3</b>	56	28	16	48	33	18	58	33	9
人社	<b>54.5</b>	<b>27.3</b>	<b>18.2</b>	42	21	38	34	50	15	55	32	10
スポ	<b>48.5</b>	<b>26.8</b>	<b>24.7</b>	43	37	20	51	39	8	53	31	13
薬学	<b>45.9</b>	<b>31.6</b>	<b>22.4</b>	43	33	25	34	37	27	49	31	19
全体	<b>51.2</b>	<b>26.0</b>	<b>22.8</b>	45	29	26	46	37	15	53	32	13

※2020 年度、2019 年度は「学習環境」への満足度のため参考値である

### 【考察】

・本項目は 2021 年度より新たに設置したものである。上記の表の 2020 年度と 2019 年度部分は当時設置されていた項目である「学習環境」への満足度についての回答を参考値として掲載している。

・満足群については日文、学教、及び幼教で大きく増加した。

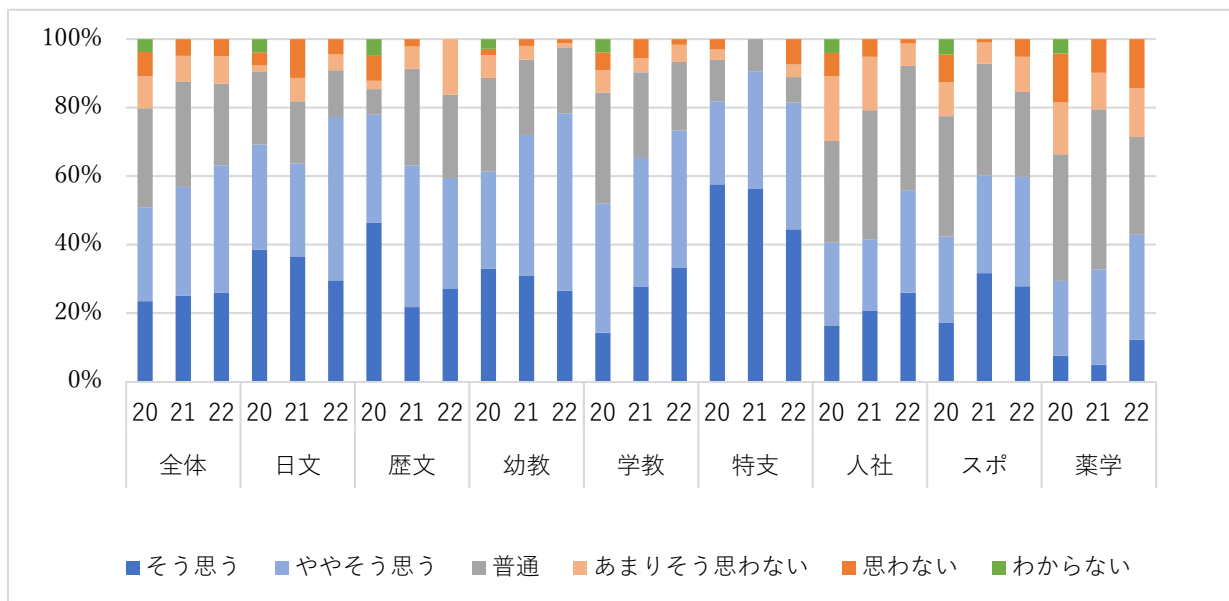
10. 在学中に満足のいく活動ができたこと(2022年度) ※複数回答可

	2022	2021	2020	2019
資格・免許の取得	<b>61.0</b>	57	設問設定なし	
教員採用試験・公務員試験・国家資格試験などに合格するための勉強	<b>20.5</b>	23		
学科の専門分野の知識・理解を深める	<b>42.8</b>	46		
幅広い教養・ものの見方を身につける	<b>24.9</b>	28		
有意義な人間関係を築く	<b>20.1</b>	27		
部活・サークル活動	<b>27.3</b>	29		
語学の習得	<b>2.5</b>	4		
趣味やアルバイト	<b>31.9</b>	33		
ボランティア	<b>5.5</b>	10		
インターンシップなどの現場体験活動	<b>6.9</b>	9		
海外留学・研修	<b>1.0</b>	2		
その他	<b>0.6</b>	0		

【考察】

- ・2021年度より在学中に満足のいく活動ができたことは何かを問う項目を設置し、今年度より年度間比較が可能となった
- ・多くの項目で減少しており、大学生活の多くの期間をコロナ禍の中で過ごした影響が如実に現れた結果であると言える。

### 11. 身近に所属学科・専攻への進学希望者がいる場合、進学を勧めたいと思うか



#### 【考察】

- ・歴文、特支、スポを除く全ての学科・専攻で昨年度より「そう思う」・「ややそう思う」が増加した。
- ・全体としては「そう思う」・「ややそう思う」が昨年度より+6.8%と増加を続けている。
- ・薬学は 2020 年度肯定的な回答が落ち込んだものの、昨年度より回復の兆しを見せ始め、今年度も満足群が+10 と大幅に増加した。

以上